

NAE、次期会長候補にC・D・モート氏を推薦（9月12日）

米国工学アカデミー（National Academy of Engineering：NAE）の2013年指名委員会は9月12日、同アカデミーの次期会長にメリーランド大学（University of Maryland：UMD）元学長のダン・モート氏（C. D.（Dan）Mote）を単独候補として推薦することを全会一致で決定した。

モート氏は、2013年3月に行われるNAE会員による選挙で当選すると、2013年6月30日に会長任期が終了するチャールズ・M・ベスト氏（Charles M. Vest）の後任として、2013年7月1日付で会長に就任する。

モート氏は1998年から2010年までの間、UMD学長及び同大学グレン・L・マーティン研究所（Glenn L. Martin Institute）の工学教授を務めた経歴を有する。

同氏はまた、同大学学長在任中に研究助成費を150%以上増額させ、企業及び連邦研究機関との連携を拡大するとともに、メリーランド州と中国の企業との共同事業を推進する「メリーランド大学－中国リサーチパーク（University of Maryland-China Research Park）」設立に向けた交渉を進めるなど、多くの功績を残している。

モート氏は、1998年にNAE会員に選出され、現在はNAE会計職を務めると共に、米国学術研究会議（U. S. National Research Council：NRC）の理事会執行委員会（Governing Board Executive Committee）のメンバーでもある。

National Academy of Engineering, C. D.（Dan）Mote Jr. Nominated to Be Next National Academy of Engineering President

<http://www.nae.edu/Activities/MediaRoom/20095/54489/62965.aspx>